

.....
2025年7月17日(木)開催

日本 IPO 実務検定協会セミナー

【第一部】成長可能性資料の作成ポイント ～投資家への訴求の視点から～

講師：野村證券株式会社フロンティア・リサーチ部

シニア・リサーチャー 高橋 浩明 様

【第二部】IPO 時価総額 100 億円時代への指針

講師：公認会計士 三浦 太 様

.....
【プログラム】

2025年7月17日(木) 14:30～16:40 (受付 14:15～)

※休憩 10 分

(第一部)

時間 14:30～15:30

成長可能性資料の作成ポイント ～投資家への訴求の視点から～

講師：野村證券株式会社 フロンティア・リサーチ部

シニア・リサーチャー 高橋 浩明 様

(第二部)

時間 15:40～16:40

IPO 時価総額 100 億円時代への指針

講師：公認会計士 三浦 太 様

【ご案内】

このたび日本 IPO 実務検定協会は上記 2 本立ての会員向けセミナーを開催いたします。
本セミナーの第一部では、東証グロース市場において求められている「成長可能性資料」をテーマに取り上げます。野村證券で未上場企業評価を長年担当しているリサーチャーである高橋浩明様をお招きし、上場までのスケジュールの中での位置付け（作成時期など）、ロードショー資料やバリュエーションとの関係性、上場後の IR で求められる論点などについて、「投資家への訴求」という視点から、成長可能性資料の作成ポイントについて解説していただきます。また、この成長可能性資料を適切に作成するためには合理的な事業計画書を作成することが重要になるため、事業計画書や中期経営計画書の作成ポイントについても、本セミナーの主題と関連する範囲で、できる限り言及していただきます。

第二部では、「IPO 時価総額 100 億円時代への指針」と題し、大手監査法人時代および独立後も一貫してスタートアップ・IPO 支援に携わってきた公認会計士の三浦太様に、今年 4 月に公表された東証グロース市場の上場維持基準の見直しの骨子にある「時価総額 100 億円」という数値基準を踏まえた今後の IPO 戦略について解説していただきます。東証の方針を受け、証券会社が IPO 時に時価総額 100 億円に届かないと見込まれる企業の引受けを敬遠するといった動きも懸念される中、今後の IPO においては、従来以上にハイレベルな成長の実現など、従来とは異なる対応が求められる可能性が高まっています。そこで本セミナーでは、自社の事業展開と成長戦略についても、本セミナーの主題と関連する範囲で、できる限り言及していただきます。

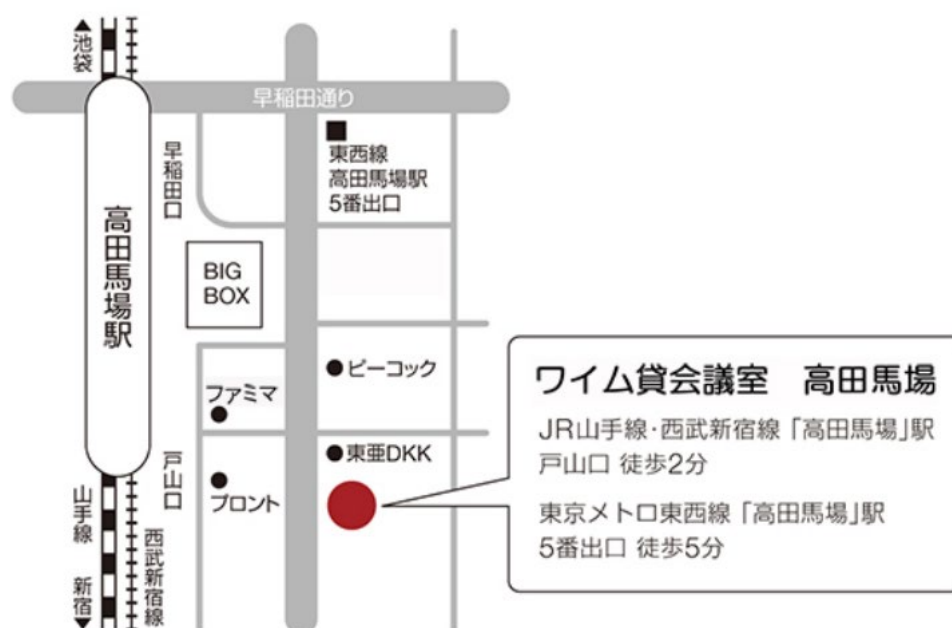
■開催場所：ワйм貸会議室 高田馬場 Room 3 A

東京都新宿区高田馬場 1-29-9 TD ビル 3 F

JR 山手線・西武新宿線 高田馬場駅 戸山口 徒歩 2 分

東京メトロ東西線 高田馬場駅 5 番出口 徒歩 5 分

<https://waim-group.co.jp/space/takadanobaba/access.html>



■定員：30名（定員になり次第締切）

■受講料：日本 IPO 実務検定協会会員の方は無料、会員でない方は 11,000 円（消費税込）

ただし、財務報告実務検定会員の方及び宝印刷の IPO News の読者様は、会場受講のみ無

料で招待させていただきます（※セミナー開催後のオンデマンド配信によるウェブセミナーの受講料は消費税込 8,800 円となります）。

■申込方法：下記よりお申込みいただければ幸いです。

<https://forms.gle/QupWKK6Pyp866hKn6>

■主催：一般社団法人日本 IPO 実務検定協会

【講師略歴】

（第一部）

野村證券株式会社 フロンティア・リサーチ部 シニア・リサーチャー 高橋 浩明 様

証券アナリストとして自動車と機械業界の上場企業の調査業務の後に、未上場企業の調査・評価と IPO 支援業務に長年従事。数多くの IPO 案件に関与。環境エネルギー分野を中心に幅広い業界を担当し、ベンチャーキャピタル業務、IPO 時の IR 支援・コンサルティング、成長産業の業界調査などにも取り組む。日本証券アナリスト協会認定アナリスト、認定 IPO プロフェッショナル（一般社団法人日本 IPO 実務検定協会）、企業経営アドバイザー、宅地建物取引士、賃貸不動産経営管理士などの資格を保有。洋上風力発電、新電力、脱炭素技術など環境エネルギー分野の数多くの論文やレポートを執筆。「日経エネルギーNEXT」にも、環境エネルギーベンチャーに関する記事を多数投稿。

（第二部）

公認会計士 三浦 太 様

M'sGA パートナーズ事務所 代表パートナー

スタートアップ・IPO 支援や上場企業のガバナンス促進のための各種改善提案のほか、中計・事業計画、バイサイド M&A、事業ポートフォリオ・グループ管理、資本政策などの助言業務などに長年従事。日本公認会計士協会役員、上場会社役員ガバナンスフォーラム代表幹事、一般社団法人日本 IPO 実務検定協会試験委員長、一般財団法人会計教育研修機構シニアフェロー、一般社団法人日本スタートアップ監査役等協会アドバイザーなどを兼任。最近の自著・共著として、「スタートアップ/ベンチャーの経営強化書」（中央経済社）、「A3一枚でつくる事業計画」（あさ出版）、「IPO 実践ケーススタディ」（中央経済社）など。

※セミナーへのお申込みはこちらからお願いいたします。

<https://forms.gle/QupWKK6Pyp866hKn6>